

友好都市保定市との 草の根交流を支援します

保定市は中国河北省にある都市です。平成6年に旧西条市と保定市の「友好都市締結」が行われました。

市では、保定市と市民間の草の根交流を図るため、次の支援を行っています。

保定市を訪問して、保定市の市民と友好交流を深めてみませんか。

■問合せ 市庁舎本館企画課
国際交流係(内線2526)

市民の保定市訪問団へ補助金を交付します

自主的に保定市を友好訪問する市民の訪問団に、市では訪問計画の相談や補助金の交付などの支援を行います。

平成17年度の補助金交付を希望する訪問団の方は、企画課へお問い合わせください。

■補助金の交付条件

○保定市との市民間の友好親善を目的とする訪問団。
(営利目的などを除く)

○市内に在住・通勤・通学する中学生以上の方5人以上で組織され、市内在住者が過半数を占める訪問団。

○保定市に2日以上滞在する訪問団。

○他の公的機関から補助を受

けない訪問団。

○一度補助金を受けた団員には、2年間再交付しない。

■補助金額 団員1人につき3万円を限度として、予算の範囲内で決定します。

■市民訪中団の団員を募集します

団員として参加を希望する方は、企画課へお申し込みください。

団員の皆さんには訪中の活動計画などを協議いただき、西条市と保定市が協力して訪中を支援します。

■訪中日程

10月上旬(4泊5日) 予定

■対象者 市内に在住・通勤・通学する方

■経費 1人当たり約15万円

■応募期限 9月12日(月)

※応募が少数の場合、中止になることがあります。



フリーターの就職を応援しています

ハローワーク(公共職業安定所)では、常用就職をめざすフリーターの方の就職支援を実施しています。

■対象者

おおむね35歳未満の常用就職をめざすフリーターの方

■支援の内容

専門の担当職員が担当制・予約制などで、利用者のニーズ(必要・要求)に応じた就職支援を実施します。

■問合せ ハローワーク西条
TEL 0897-56-3015

9月1日は 防災の日



いざというとき、大切な命や財産を災害から守るためには、日ごろの危機管理が大切です。過去の教訓を生かし、家庭や地域で防災チェックをしましょう。

家庭での安全対策

本棚やたんすなどの家具は転倒しないよう、L字型金具などで固定しましょう。食器棚などのガラスには、ガラス飛散防止フィルムを張っておきましょう。また、寝ているときに棚が倒れてきたり、上に置いたものが落ちてきたりしないよう、家具の配置を工夫しましょう。

家の周りのブロック塀や窓ガラスなども、倒壊などの危険がないか確認しておきましょう。

食料や飲料水の備えは最低3日分が目安

災害時に備え、食料や飲料水は最低3日分を各家庭で蓄えておきましょう。非常用持出品は取り出しやすい場所におき、使用期限などを点検することも大切です。

非常持出品には次のものがあると便利です。
①手回し充電式の懐中電灯付き携帯ラジオ②包装ラップ③ビニールのごみ袋④携帯用ウェットティッシュ⑤旅行用下着セット⑥携帯カイロ

一人ひとりの防災力を高める

安全に避難場所まで行くことができるか。家族との連絡手段は確保しているか。自分の身の安全を確保できる行動がとれるか。

一人ひとりが災害に対する意識と知識をもち、いざというときに行動できるよう、防災力を身につけておくこと。それは、個々の家庭を災害に強くするだけでなく、地域全体の防災力にもつながります。

秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金)

ゆずりあい 愛媛のやさしさ 映す道



- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止対策の推進
- シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 交差点の交通事故防止対策の推進

ドライバーの皆さんへ 安全確認・安全運転を!

夕暮れ時は事故が発生しやすい時間帯です。早めのライト点灯を心がけ、事故防止に努めてください。

特に交差点では、「よく見る」「止まる」「徐行する」を徹底し、ゆずりあいの気持ちを持って進行しましょう。

